

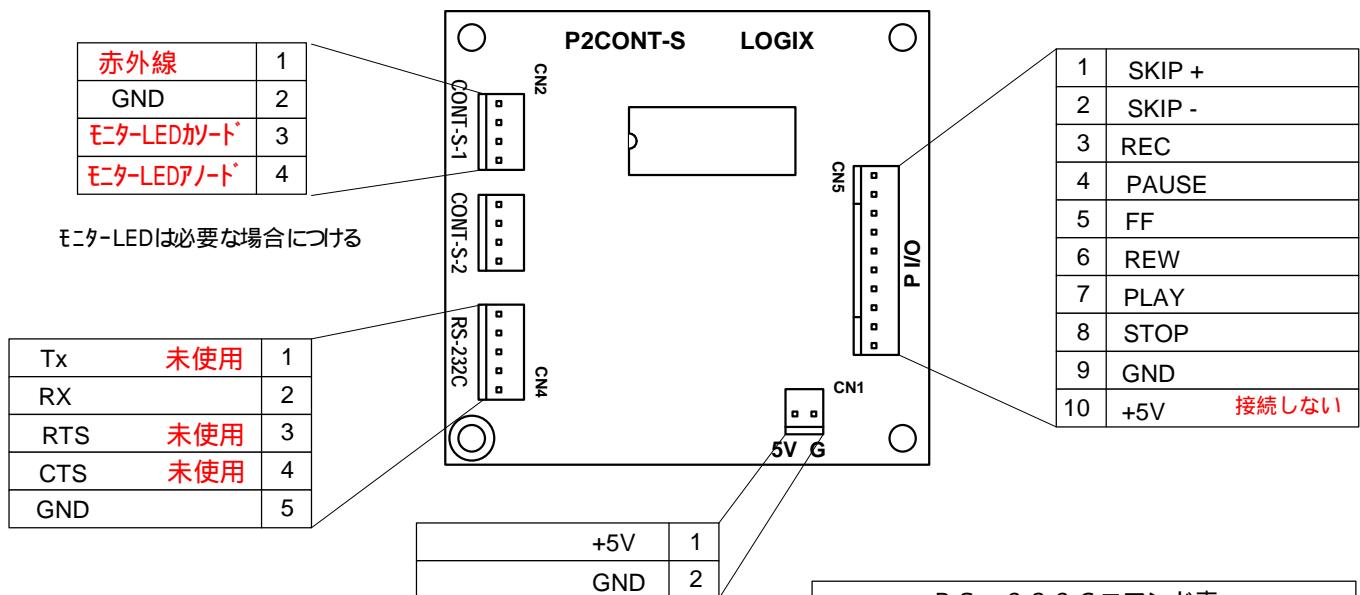
パラレル&RS232C 赤外線コマンド変換基板 説明書

ソニー MD用

この変換基板は基板上の1チップマイコンのプログラムを調整することで、その機能を実現しています。

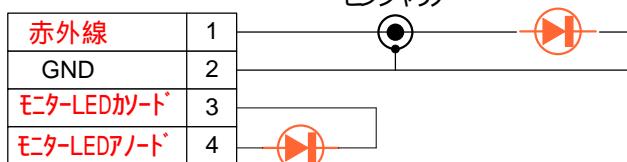
入出力の仕様は下記のとおりです。電源、および信号の極性には十分注意して配線してください。

注意点として、パラレル入力の信号線の長さは1M以内（できるだけ短く）、RS-232C信号は15M以内で使用してください。この長さは使用する環境により、左右されます。

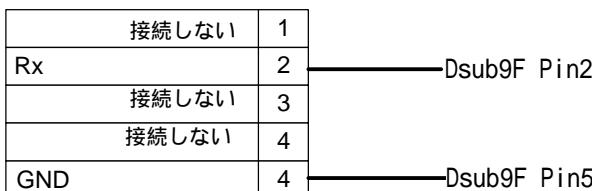


CN1：電源入力 安定化されたDC 5Vを入力します
(消費電力：10mA以下)

CN2：赤外線出力



CN4：RS-232C入力



RS-232Cコマンド表			
コマンド名	上位4BIT	下位4BIT	キャラクタ
STOP	0x7	0x1	q
PLAY	0x7	0x2	r
REW	0x7	0x3	s
FF	0x7	0x4	t
PAUSE	0x7	0x5	u
REC	0x7	0x6	v
SKIP -	0x7	0x7	w
SKIP +	0x7	0x8	x
EJECT	0x7	0x9	y

CN5：パラレルコントロール入力

1	SKIP +
2	SKIP -
3	REC
4	PAUSE
5	FF
6	REW
7	PLAY
8	STOP
9	GND
10	+5V 接続しない

これらの端子をGNDに接続すると、該当する赤外線信号が出力されます。
この信号はグランドにショートしている間、出力されます。同時に複数選択することは禁止です。

(有)ロジックス

857-0055 長崎県佐世保市湊町2-15

電話：0956-25-3963

FAX：0956-25-3964

WebPage : www.lgx.co.jp

E-mail : logix@lgx.co.jp